

様式第1号（第6条関係）

吉野ヶ里町 SAGA ゼロカーボン加速化事業補助金交付申請書（記載例）

令和 8年 ●月 ●日

吉野ヶ里町長 伊東 健吾 様

申請者 郵便番号 842-8501  
住 所 吉野ヶ里町吉田 321 番地 2  
氏 名 吉野ヶ里 太郎  
生年月日 ●●年●月●日

吉野ヶ里町 SAGA ゼロカーボン加速化事業補助金の交付を受けたいので、吉野ヶ里町 SAGA ゼロカーボン加速化事業補助金交付要綱第6条の規定により、下記のとおり申請します。

なお、本申請書及び添付書類の記載事項については事実と相違ありません。

また、下記の事項について誓約いたします。町が必要な場合には、佐賀県警察本部に照会することについて承諾します。

記

1 補助金交付申請額 金 703,000円（千円未満切捨て）

2 添付書類

- （1）事業計画書（別紙1）
- （2）自家消費割合計算書（別紙2）
- （3）確認書（別紙3）
- （4）その他町長が必要と認める書類

【注意】裏面の内容を確認し、誓約した上で、両面印刷したものを提出すること。

【裏面】

3 誓約事項  (下記の誓約事項に異議がない場合は✓を記入してください。)

- (1) 補助対象外になる者に該当しません。
- (2) 自己又は組織の構成員等が、次の各号のいずれにも該当するものではありません。
  - ①暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
  - ②暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
  - ③暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者
  - ④自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員を利用している者
  - ⑤暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど、直接的若しくは積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者
  - ⑥暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
  - ⑦暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者
- (3) 同一の対象設備、経費等で、国が実施する設備導入等に係る他の補助制度と併用して交付を受けません。また、併用して交付を受けた場合は、県へ補助金を返還します。
- (4) 申請内容の証拠書類を保存するとともに、町から申請の内容について立入検査・報告・証拠書類提出の求めがあった場合には、これに応じます。
- (5) 申請書類に記載された情報は、必要に応じて関係行政機関に提供されることに同意します。
- (6) 要件に該当しない事実や不正が発覚した場合には、補助金の全額を即時返還するとともに、加算金の支払い及び事業者名の公表に応じます。
- (7) 補助対象設備を設置する住宅は、自らが所有するものです。他に所有者がいる又は自らの所有でない場合は、所有者に設置についての承諾を受けています。
- (8) 補助対象設備の設置場所について、見積書等に記載の設置場所及び建物の登記簿謄本に記載の住所はすべて同一の場所です。

【住所表記が一致しない場合】該当する理由をチェックしてください。

  - 地番が確定していなく、予定地番を記載していたため
  - 住居表示が確定していなく、地番を記載していたため
  - その他（ )
- (9) 申請書及び添付書類の内容に偽りはありません。